

シリーズ「放課後子ども教室推進事業」

(初中教育ニュース (初等中等教育局メールマガジン掲載))

【第5回】

東っ子なかよしキャンプを開催して(春日東小学校放課後子ども教室)

福岡県春日市立春日東小学校長 青 才 徹

東っ子なかよしキャンプは、今年で5年目を迎えました。このキャンプは、おやじの会が主催する校内宿泊キャンプで、今年は7月26日(土)27日(日)の二日間、児童235名(全校児童830名)、父親90名、PTA役員・教職員その他30名の参加を得て盛大に開催することができました。

一日目は、異学年の縦割りグループによるカレー作り、夜のキャンプファイアー、花火大会、校舎内を一周するきもだめし大会、と行事も盛りだくさんです。二日目はラジオ体操に始まり、グループによる校区内の清掃ボランティア活動、ゲーム大会を行い、最後は特別出演の教職員バンドによる演奏で二日間を楽しく過ごすことができました。

本校「放課後子ども教室」の特徴は、おやじの会がイベントを企画するところにあります(学校主導ではありません)。毎月1回、土曜日の午前中を利用して、うどん道場や親子ウォークラリー、素麺流し、ソフトボール大会、餅つき大会など親子共々楽しむイベントを行っています。モットーは「おやじが楽しむこと」と「おやじの絆を深めること」です。教職員も会員として参加しています。東っ子なかよしキャンプは、この年間企画の中で一番のイベントになっています。保護者から寄せられたキャンプの感想に、「エネルギーなお父様方が受付で元気に声をかけてくださり、アットホームな雰囲気に安心してお願いしました。」「今回初めて参加させていただきました。子どもはもちろんですが、親の私も大変楽しかったです。」という意見がありましたが、本校の取り組みを代弁しているように感じます。

本年度より本校は地域運営学校としてスタートします。学校・家庭から地域へと広がる取り組みになるよう、おやじたちと手を取りながら充実させていきたいと思えます。

(初中教育ニュース (初等中等教育局メールマガジン) 第95号に掲載)